



(山科区シンボルマーク)

報道発表資料

令和6年6月28日

京都市山科区役所

(担当 地域力推進室企画担当)

TEL 075-592-3066

令和6年度山科まちづくりチャレンジ応援事業
～交付事業が決定！（5月申請分）～

山科区では、区基本計画に基づき、山科に関わる一人一人の誰もが、いきいきと地域活動を担えるまちの実現に向けて、新しく意欲的なまちづくり活動のチャレンジに対して補助金を交付する「山科まちづくりチャレンジ応援事業」を実施しています。

この度、山科まちづくりチャレンジ応援事業補助金交付要綱に基づく審査の結果、5月申請分の交付事業を決定しました。

1 申請件数及び交付事業数

申請件数（5/1～5/31受付分） 7件

交付事業数 7件

2 交付事業の概要

事業名 (団体名)	概要	交付決定額
mama のわくわくチャレンジ秘密基地 (安居 まみ)	子育て中のママさんたちが気軽に参加できるお話し会やワークショップを開催することで、お互いに繋がり、助け合えるコミュニティを形成する。	37,129 円
水難事故安全教室 (小野おやじの会)	例年、消防署や大学と連携して行っている水難訓練に新たな要素を加えることで、参加児童の増加を見込み、より充実した安全教育の実施を図る。	50,000 円
町内会での防災訓練 (東中小路町内会)	町内会未加入者も参加しやすい防災訓練を開催することで、町内の顔見知りを増やし、災害時に助け合える関係性を構築し、町内会加入促進につなげる。	50,000 円
多世代交流のための盆踊り (宗教法人 笠原寺)	例年参加者が限られていた夏まつりに、地域に根差した盆踊りを取り入れることで、多世代が参加できる伝統行事とし、交流機会を創出する。	50,000 円

京都山科観光ラン (東 泰範)	ランニングインストラクターと観光ガイドが連携して、山科区内を走りながら歴史を学ぶことで、頭と体を使いながら山科区の魅力を知る機会を提供する。	50,000 円
aina organics 山科まちづくり計画 (杉本 好浩)	食の安全や環境問題をキーワードとしたマルシェを開催して、地元の商店や生産者と消費者をつなげ、安心安全な地域コミュニティを形成する。	50,000 円
地域を盛り上げる夏まつり納涼会 (佐々木 悟)	コロナ禍で無くなっていた町内会行事(夏まつり)を新たな仕組みで実施することで、町内会の良さや必要性を感じてもらい、継続的な行事運営を図る。	50,000 円

3 その他

- (1) おおむね1ヵ月ごとに交付事業を決定します。
- (2) 山科まちづくりチャレンジ応援事業の制度概要については区ホームページ(<https://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/page/0000324096.html>)を御覧ください。

